

線虫検査って本当に有効なの？

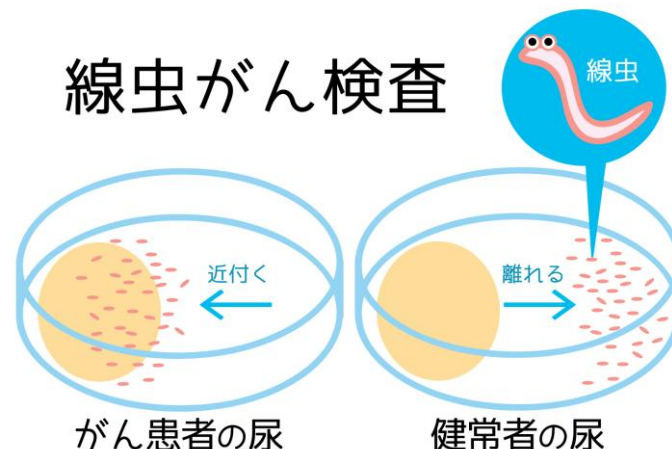
1. 線虫検査とは？

尿中の「がんの匂い」を線虫がかぎ分けることで、癌のリスクを判定する検査です。
尿を検査するだけであり、簡便で手軽にできるため最近よく宣伝されています。

2. 線虫検査を行う企業の提示するメリットは？

- ・尿のみで検査でき、痛みや不快感が伴わない
- ・費用が比較的安価
- ・早期発見に有効
- ・多くの検出対象のがんを網羅的に調べることができる

➡ 本当にしょうか？？？



3. 線虫検査の問題点は？

○科学的エビデンスの不十分さ

- ・線虫検査が、実用的な癌スクリーニングに有効かどうかは不明
- ・企業が提示する「高感度・高特異度」は、企業内研究に基づくもので、**再現性が担保された検査成績ではない**



○「がんの場所」は特定できない

- ・がんの存在には反応するかもしれないが、**どこにあるかまではわからない**
- ・詳しい検査を行っても、癌が見つからないケースも多く、不安だけを煽ることになりかねない

○自費検査であり、通常の診療費よりは高額

- ・保険適応外で1万円前後の費用がかかるにも関わらず、「安くてすごい検査」と考えられがち

○偽陽性・偽陰性のリスク

- ・がん以外の炎症や代謝異常に反応する可能性も=**陽性でも癌ではないこともある。**
- ・一部のがんには反応しにくいことも指摘される=**陰性だからといって安心はできない**



線虫検査は、癌があることを確定するわけでも、ないことを証明するものでもありません。

現時点では、検診（胃カメラ、大腸カメラ、腹部超音波検査含む）を受け続けることのほうが、有効といえます。